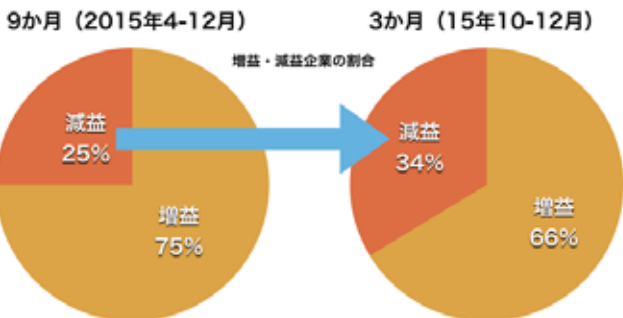


営業利益ランキング [総合版]

海運系の損益悪化響き、10月以降減益基調に転換

第3四半期の9か月累計数値では、掲載した92社全体の損益は前年同期比7.2%増の4854億8900万円と増益基調を保ったが、直近3か月の損益は14年10-12月期に比べてマイナス3.7%と、減益基調に転じている。日本郵船、商船三井など海運系が大規模な減益に転じたためだが、陸運・倉庫系も伸びの鈍化が顕著になっている。



順位	企業名	15年4-12月期 (9か月間)	増減率	順位	15年10-12月期 (3か月間)	増減率
	合計	501,702	7.4		239,702	-3.9
1	ヤマトホールディングス	62,108	-3.8	2	44,108	1.8
2	日本郵船	47,166	15.3	5	8,543	-34.4
3	日本通運	38,507	10.9	3	15,387	5.9
4	※2日本郵便	34,100	76.7	1	60,900	10.5
5	日立物流	20,715	34.5	6	7,842	9.1
6	セイノーホールディングス	20,245	28.1	4	8,944	13.4
7	山九	17,586	18.4	7	6,995	40.3
8	上総	17,068	-1.0	8	5,864	8.4
9	川崎汽船	15,192	-62.3	95	-	-123.2
10	センコー	13,769	31.7	9	5,503	8.3
11	ニッコンホールディングス	12,436	12.3	12	4,184	-0.7
12	近鉄エクスプレス	10,781	7.8	11	4,186	18.3
13	福山通運	10,578	3.0	10	4,597	-4.1
14	商船三井	9,586	27.0	31	1,401	-57.8
15	ニチレイの低温物流事業	8,770	23.1	13	3,464	15.4
16	三菱倉庫	8,761	1.0	14	3,120	2.4
17	鴻池運輸	8,481	8.7	17	2,747	2.4
18	住友倉庫	8,271	18.0	16	2,911	16.2
19	郵船ロジスティクス	7,514	19.4	15	2,916	9.4
20	飯野海運	6,512	8.5	18	2,519	56.7
21	ハマキョウレックス	6,476	21.6	19	2,452	12.7
22	NSユナイテッド海運	5,834	-29.8	20	1,997	-26.0
23	豊田自動機械の物流部門	4,796	11.4	25	1,804	19.5
24	サカイ引越センター	4,666	16.4	40	751	-21.9
25	トランコム	4,640	13.1	23	1,945	10.8
26	※SBSホールディングス[12]	4,613	34.7	36	1,010	-32.8
27	日新	4,523	32.0	26	1,702	21.2
28	※横浜冷凍の冷蔵倉庫事業[9]	4,068	19.6	24	1,859	26.5
29	トナミホールディングス	4,008	12.0	27	1,664	-1.5
30	丸全昭和運輸	3,928	9.9	32	1,345	7.3
31	明治海運	3,905	55.9	22	1,952	72.6
32	※ゼロ[6]	3,794	144.1	34	1,211	84.3
33	アルプス物流	3,660	5.7	30	1,475	-0.1
34	丸和運輸機関	3,344	38.0	28	1,550	15.3
35	名鉄運輸	3,298	50.3	29	1,519	28.2
36	日本トランスシティ	3,062	25.9	35	1,081	32.5
37	名港海運	2,862	-2.6	37	1,004	1.9
38	三井倉庫ホールディングス	2,632	-39.1	33	1,252	-29.5
39	川崎近海汽船	2,480	40.7	38	993	3.4
40	ヤマタネの物流部門	2,392	5.6	39	767	0.3
41	宇徳	2,184	-43.4	43	710	-50.3
42	洗沢倉庫	2,104	7.2	42	716	-3.4

順位	企業名	15年4-12月期 (9か月間)	増減率	順位	15年10-12月期 (3か月間)	増減率
43	西日本鉄道の物流事業	1,913	21.2	46	614	15.0
44	伊勢湾海運	1,772	49.5	49	575	5.1
45	アサガミ	1,735	-17.1	21	1,976	-2.1
46	日本水産の物流事業	1,583	13.6	45	668	23.9
47	安田倉庫	1,538	-14.8	50	570	-16.3
48	マルハニチロの物流事業	1,537	69.5	44	679	25.3
49	東洋水産の冷蔵事業	1,443	49.2	54	491	12.1
50	キムラユニティ	1,396	37.9	47	594	34.1
51	岡山県貨物運送	1,376	65.2	56	432	-2.5
52	栗林商船	1,319	4.9	41	726	-10.9
53	阪急阪神ホールディングスの国際輸送事業	1,240	-39.8	51	527	-45.9
54	ケイヒン	1,233	-13.1	58	421	-32.2
55	エスライン	1,230	47.8	53	506	14.7
56	カンダホールディングス	1,195	32.2	55	487	23.9
57	ロジネットジャパン	1,182	95.0	52	512	58.0
58	東洋埠頭	1,179	18.5	60	398	78.5
59	共栄タンカー	1,179	-19.1	63	369	-26.6
60	※内外トランスライン[12]	1,171	28.7	57	426	-7.2
61	中央倉庫	1,167	19.2	59	402	13.9
62	※佐渡汽船[12]	1,022	50.1	89	41	-178.8
63	東部ネットワーク	1,013	60.5	72	236	45.7
64	杉村倉庫	969	29.0	65	314	17.2
65	トーモクの運輸倉庫事業	938	55.0	75	222	212.7
66	雨宮通運	930	2.1	68	283	-8.4
67	東京汽船	821	91.4	76	210	98.1
68	東部水産の冷蔵倉庫・関連事業	758	3.6	48	582	57.3
69	ディーエムエス	713	-10.4	64	359	-6.3
70	遠州トラック	703	38.4	66	313	9.4
71	大東港運	648	3.8	70	270	23.9
72	サンリツ	622	22.0	67	298	10.8
73	日本石油輸送	619	76.9	61	394	34.0
74	丸運	597	103.1	62	378	34.5
75	ヒガシトゥエンティワン	547	13.5	79	106	-22.6
76	東陽倉庫	545	-2.9	74	226	14.1
77	東海運	539	-13.2	73	227	-25.6
78	リンコーコーポレーション	537	18.0	77	184	-6.6
79	オーナミ	515	48.4	71	253	86.0
80	※伏木海陸運送[6]	478	20.4	83	88	-2.2
81	※東海汽船[12]	366	-48.7	93	-37	-
82	東栄リーフアーライン	340	-43.4	69	271	-42.1
83	川西倉庫	336	17.1	78	136	3.0
84	センコン物流	282	15.6	84	76	1.3
85	大宝運輸	250	147.5	80	100	163.2
86	京極運輸商事	221	154.0	86	55	-8.3
87	日本山村硝子の物流関連事業	184	67.3	82	93	220.7
88	日本ロジテム	184	-	87	51	104.0
89	兵機海運	159	-31.5	85	58	-40.2
90	玉井商船	130	-57.9	81	96	-64.2
91	大運	108	1100.0	88	44	12.8
92	桜島埠頭	76	533.3	90	40	100.0
93	トレーディア	24	-71.8	92	-20	-
94	タカセ	15	-50.0	91	35	150.0
95	桜島埠頭	3,347	0.4	93	1,134	0.3
(参考)	※IC&Fロジホールディングス	46,381	-		25,699	-

※：決算月が3月以外の企業は決算月を [] 内に表示、LogisticsToday編集部で3月期決算企業の期間に合わせた数値を算出して掲載しています。
 ※1：C&Fロジホールディングスは、名糖運輸とキューテックノオリンが昨年10月に経営統合して発足したため、比較数値が公表されていないことから、参考値として掲載しています。
 ※2：日本郵便はツール買収に伴い国際物流事業が新設されたことから、金融窓口事業を加えた連結数値を採用しています。
 掲載対象：上場企業と未上場の主要物流企業。